

【沖縄地区】

(1)実施日	平成 27 年 7 月 20 日(月) 海の日
(2)実施場所	沖縄県糸満市北名城ビーチ
(3)参加者	29 名
(4)協力	イトサン株式会社 糸満市観光協会
(5)活動内容	午前:那覇空港第 2 滑走路建設地から移植された珊瑚の移植棚を見学する予定であったが悪天候の為、海人工房(糸満漁業の伝統文化資料)見学と古民家でのキーホルダー作りを体験 午後:糸満市北名城ビーチでの環境保全活動(海岸清掃)その後、イノー(潮だまり)での海洋生物や珊瑚の生育状況観察
※活動内容の選定にあたって	沖縄の観光資源でもある美しい海の環境を保全し、いつまでも大切にしていこうととハッピーマンデー3 連休の「海の日」を会員が家族と一緒に楽しく過ごすことが目的。
(6)スケジュール	08:50 県庁前バス停集合(9:00 出発) 09:10 小禄駅前集合(9:15 出発) 09:45 糸満フィッシャリーナ到着、グラスボートで(珊瑚移植棚見学) ※荒天で出港できず海人工房(糸満漁業の伝統文化資料)見学と古民家でのキーホルダー作りを体験 11:30 北名城ビーチ到着 環境保全活動(海岸清掃) 12:10 昼食(ビーチで、もずく等の地元海産物料理) 13:10 イノーでの生き物観察(珊瑚、なまこ、熱帯魚、海藻類等) 15:00 着替え&軽食 15:30 道の駅いとまん(45 分)小禄経由～県庁前(17:15 頃)解散
(7)参加者の感想	①思ったより、海岸のゴミが少ないと思った。 ②荒天のため珊瑚の移植棚を見学できなかったのは残念だが、子供達と一緒に楽しく過ごすことができて良かった。 ③糸満市にこんなビーチがあるとは知らなかった。 ④海の中に実際に入り、生物観察ができたのは良かった。 ⑤イノー観察で腰のあたりまで海に入るとは思わなかった。 実際に海を感じる事ができて良い体験になった。 ⑥1 ヶ月間入院していたので、海はやはりいいなあ～と感じる。 ⑦着地型観光の参考になる。これからも糸満を応援したい。 ⑧ファーマーズ糸満(道の駅)で買い物ができて楽しかった。 ⑨道の駅で食べた本マグロが実に安くて美味しかった。 ⑩沖縄に住んでいても糸満の北名城ビーチまで来ることは、なかなか出来ない。古民家でのキーホルダー作りも楽しかった。
(8)イトサン(株) 大城社長(談)	環境の悪化に伴い北名城ビーチ周辺も 10 数年前までは珊瑚がほぼ死滅していたが、近年は再生し始めている。環境保全に対する理解と取り組みが徐々に進んできている成果をこの海で直に感じている。